



なおな工房
あつが、ふわふわ
100円の焼きたてパン

20種類の100円パンが人気。午前中になくなるという**メロンパン**（2個入り）は、子どもでも食べられる小さいサイズがうれしい商品です。牛乳だけで練り上げた



ミルクブレッド は、外はサクサク、中はふんわり！
（水、金曜日限定商品）

なぞな工房
096 (358) 0023

富合販売センター

096 (357) 2568

店主 紫垣 良一さん



新駅の建設が進み、町の雰囲気も様変わりしてきます！

まっちゃん！ むらちゃん！



熊日販売店界限巡り

このコーナーでは、あれんじの取材スタッフが県内に135店ある熊日販売センターを訪ね、その界限散策で見つけたおいしいものや見どころを紹介しします。



九州新幹線 熊本総合車両所

敷地面積は約20万㎡、最大で3編成の新幹線を収容でき、車両の留置から点検まで九州新幹線のメンテナンスを行う重要な役割を担います。

春からは新幹線「さくら」とSL「あそBOY」が並走する光景がみられるかも。

J R九州 0924 (74) 2541



雁回山遊歩道
雁回公園から始まるコース、木原不動尊の参道から始まるコースのほか、立岡自然公園（宇土市）、若宮神社（熊本市城南町）から始まるコースなど、全8コースの遊歩道が整備されています。いずれも頂上までの所要時間は40～60分。景色を楽しみながら歩いてみて！
熊本市富合総合支所産業振興課 096 (357) 4111

九州新幹線の全線開通までカウントダウン
春には火渡り・湯立てのイベントも
2008年10月、熊本市に合併した富合町。豊かな田園地帯の広がる農村地では、「樽津れんこん」や「木原かぼちゃ」など、地名を商品化した同町ならではの特産品が生まれています。
町を南北に走る国道3号の西側には、新幹線のメンテナンスを行う格納庫・熊本総合車両所が完成。3月の全線開業

へ向け、町のにぎわいも増してきました。また、日本三大不動の一つ「木原不動尊」で毎年2月に開催される春季大祭の火渡り、湯立ての大行は、春の訪れを告げるイベントとして知られています。
町の東南部に位置する雁回山には、遊歩道が整備され、町民憩いのスポットに。自然を満喫しながらハイキングも楽しめます。頂上には、阿蘇山や明海を望めるビューポイントもあるので、お正月の運動不足を解消したい人は、ウォーキングシューズで出かけてみてね！（はま）

ラーメン天心
豚骨、しょう油、鶏ガラと3種の味を乗しめるラーメン店。イチョシは厳選した豚骨を3日間炊き出したスープが決め手の

本丸ラーメン 550円
こがしニンニクが食欲をそそる一品です。女性には、あさり仕立ての鶏ガララーメンもオススメ！
ラーメン天心 096 (358) 7220

木原かぼちゃ
黒い皮が目印の、知る人ぞ知る一品。ツルのまま完熟させて収穫されるので、甘みは抜群！
煮くぐれも少ないので、煮物に最適
季節はイチゴ、オスメン、常備

サンサンうきっ子 096 (358) 6111
地元で採れた新鮮な野菜や米加工品が並ぶ特売所。3月から特産品「木原かぼちゃ」も店頭に並びます。
地元のお母さんたちの手作りの巻き寿司のほか、こぶらの季節はイチゴ、オスメン、常備

農協の醤油 と言えはコレ！
JAうき富合支所で作られている醤油は、1番しぼり（683円）、2番しぼり（578円）と種類もいろいろ。煮物に欠かせない調味料です

六殿宮
明治40年に国の重要文化財に指定。くぐり本も使っていない「くぎなし門」として知られている「柵門（さくも）」は、室町時代の建築様式を残す建造物です。鮮やかな朱色の門は、光の角度で七変化。朝、昼、夕方と違った表情を見せてくれます。
六殿宮 096 (357) 4127

EVENT 木原不動尊の春祭り
2月は、春の訪れを告げる祭りがめいり押し。2月3日には、**せつぶん会**（巨・福もちまきは18時30分）
28日には、無病息災を祈願し燃えさかる火の中をばだして渡る**火渡り・湯立て**の荒業が行われます。今年一年の福を求めに出かけてみては？
木原不動尊 096 (357) 4515
イラスト 上村久美

ふれあいトク富合
「あじろロード」を整備したり、緑リ浴いに「梅並木」を作ったり。住民参加型のボランティア活動で、町づくりを進めています。
富合販売センターの紫垣さんもメンバーとして活躍しているボランティア団体。富合小学校近くに
ふれあいトク富合事務局 095 (357) 1004